

【次期企画展予告】

相馬地方に多く残る江戸時代の馬具を中心に、馬を操るための馬術、野馬追のために愛着を持ちながら馬とともに過ごす、全国的に類を見ない馬を愛でる独自の文化などを紹介します。

【開催期間(予定)】
令和2年7月1日(水)
～7月31日(金)

馬に乗り、 あやつ 操り、 め 愛でる



南相馬市博物館の催し物 4月～7月

このマークのある催し物は子ども大人もたのしめます。

※申し込みは受付開始日より先着順となります。
お問い合わせは 南相馬市博物館 0244-23-6421
詳細は博物館ウェブサイトにも掲載しています。

期日	申込期間	タイトル	内 容
4/18 (土)	申し込み不要	講演会 鷲内遺跡のクヰミかごから わかった縄文人の植物利用 	13:30～15:00 定員80人 講師：佐々木由香氏（明治大学黒耀石研究センター） 南相馬の縄文人たちは、どのような生活をしていたのでしょうか。鷲内遺跡（鹿島区）から見つかったクヰミかごを中心に紹介します。
4/26 (日)	4/12～ 先着順	体験学習 化石をさがそう① 	13:30～15:30 定員20人 講師：平宗雄氏（博物館収集展示委員）八巻安夫氏（相馬中村層群研究会） 野外で化石を探る体験をします。【持ち物】汚れてもよい服装で（長靴、手袋）、新聞紙、手さげ袋（エコバッグやレジ袋など）
4/29 (水・祝)	4/12～ 先着順	体験学習 東ヶ丘公園で 春の植物をさがそう 	13:30～15:00 定員なし 講師：仲川邦広学芸員 東ヶ丘公園で春に咲く花を観察します。【持ち物】汚れてもよい服装で
5/3 (日・祝)	4/12～ 先着順	体験学習 香りのせっけん作り 	10:30～12:00 定員20人程度（ご家族でお申し込みの場合は数量制限あり） 講師：小林香代子氏（ライブラ香りの学校・福島校） 植物の香りを使ったせっけんづくりにチャレンジ！透明なせっけんに色と香りを付ける「宝石せっけん」を作りながら、植物の香りの不思議を学びます。【持ち物】汚れてもよい服装で
5/9 (土)	4/11～ 先着順	バスツアー プラハラマチ ～原町はなぜ 野馬追の里になった？～	9:00～12:00 定員17人 講師：二上文彦学芸員 原町はなぜ野馬追の里になったのでしょうか。某人気番組のように、プラハラ歩きながらその謎を探っていきます。【持ち物】動きやすい服装（歩くので運動靴タイプがいい）、飲料水など
5/17 (日)	4/19～ 先着順	講座—市史をよむ① 南相馬市の原始と古代	13:30～15:30 定員30人 講師：玉川一郎氏（福島県考古学会会長） 『市史』の内容を執筆者の講師が解説します。【持ち物】筆記用具
5/24 (日)	申し込み不要	体験学習 蓄音機コンサート 	13:30～14:30 定員80人 講師：二本松文雄学芸員 蓄音機とSPレコードで、大正～昭和30年代の民謡・童謡・歌謡曲（古閑裕而の曲ほか）を鑑賞します。
7/5 (日) (予定)	申し込み不要	講座 映像で見る福島の民俗 （福島県森林環境基金事業）	13:30～15:30 定員80人 講師：岩崎真幸氏（みちのく民俗文化研究所）、二本松文雄学芸員 「ふくしまの森の風景」「日吉神社の浜下り」の上映と解説をします。
7/11 (土)	6/13～ 先着順	講座 野馬追の旗について 	13:30～15:30 定員30人 講師：二上裕嗣氏（相馬野馬追保存専門委員長） 野馬追で使用されている旗（指旗・持旗など）について、その役割やエピソードなどを紹介します。【持ち物】筆記用具
7/19 (日)	6/21～ 先着順	講座—市史をよむ② 野馬追のちょっとむかし	13:30～15:30 定員30人 講師：二上文彦学芸員 明治時代～戦後くらい、ちょっと昔の野馬追について、『市史』をテキストに紹介します。【持ち物】筆記用具

ご利用案内

南相馬市博物館

問い合わせ 〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口 194
電話：0244-23-6421 FAX：0244-24-6933 E-Mail：hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00～16:45（最終入館は16:00まで）
休館日 毎週月曜日および年末年始（12月29日～1月3日）
※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。
観覧料 一般300円（250円） 高校生200円（150円） 小中学生100円（80円）
○内は20名以上の団体料金です。〈※企画展開催中は観覧料が異なる場合があります。〉
市内（飯館村も含む）に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方は無料（手帳をご提示ください）

博物館の催し物のページはこちら→



■ 次回のミュージアム通信の発行は7月1日の予定です。

※常磐道南相馬ICから約15分